## 狭山市立入間野小学校 校長 小俣 惠美子

## 平成29年度 狭山市立入間野小学校学校関係者評価表

※学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善策について評価する。

※【評価の目安】A:よくできている(90%)B:概ねできている(75%)C:あまりできていない(60%)D:できていない(60%未満)

※【評価の日女】A:よくできている(90%)B:概ねできている(75%)C					, <i>y</i> C	2 C C ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	と このから、(のの心が下間)
領域	No	項目	教	児	保護	改善策	学校関係者評価委員
			員	童	者	(説明)	から ( 評 価 )
学校教	1	児童は、分からないことは質問しながら聞いている。	В	В	В	・みんなのために考え、 自分ができることに	・児童の様子からも、知・徳・体のバランスが取
	2	児童は、文字を丁寧に書いている。	В	В	В	自分かできることに 意欲的に取り組む児	徳・体のパランスが取 れている学校教育目標
	3	児童は、進んで家庭学習に取り組んでいる。	В	В	В	童を育成するために	である。
育	4	児童は、自分から目を見て挨拶している。	В	Α	В	「学級活動(1)」の 指導法を学校課題研	・相手の立場を考えなが ら理解しようとする学
目	5	児童は、丁寧な言葉づかいをしている。	В	В	В	究として取り組む。	習は、社会に出たとき
標	6	児童は、集団のために活動している。	В	В	В	・グループの中で、児	にも役立つ。
	7	児童は、あきらめずに最後まで取り組んでいる。	В	В	В	童相互に質問し合っ たり、友達の考えを	・グループ内で問い返せ る児童を育てることに
	8	児童は、進んで運動に取り組んでいる。	В	Α	В	確かめ合ったりする	意義を感じる。
	9	児童は、いざという時の行動の仕方が分かっている。	В	Α	В	時間を設定する。	・どの児童も、考えをも
							ち、挙手して意見が言 えるようにさせていき
							たい。
学	10	職員は、意図的・計画的に学年・学級経営を進める	В			・学級活動を、学年に 応じて段階的に指導	・きめの細やかな校長の
校	11	ことができた。 職員は、校内研修に意欲的に取り組み、自己研鑚に	Б	$\overline{}$		ルして段階的に指導 し、授業を見合いな	経営方針の下、先生方 が前向きによく頑張っ
運	11	「職員は、校内研修に息飲的に取り組み、自己研鎖に 努めた。	В	\		がら資質向上する。	ていて、授業が充実し
営	12	職員は、報告・連絡・相談を密にし、意欲的に職務	Α			・水曜日の学年会の時 間を確保し、若手育	ている。 ・もっと、先生方の自己
		遂行に取り組んだ。	- 1			成の場とする。	評価が高くてもよい。
	13	学校は、計算や漢字などの基礎基本を身に付けさせ	Α	Α	В	・来年度は、4,5学	・習熟の程度に応じた学
学		ている。	_			年の算数科の授業を そろえ、2学級を3	習活動が展開され、安 心である。
カ	14	学校は、自ら考える力を付けている。	В	В	В	コースで学習する。	・基礎的、基本的な学習
						6学年は、1学級を	内容が身に付いている
						2コースに、また、 3学年には、音楽主	ことは、丁寧な指導の 賜物である。
						任のT・Tを入れる。	
規   律・   心	15	学校は、安心して過ごせるあたたかな学級を作って いる。	В	В	В	<ul><li>・今後も問題や課題の 早期発見に努め、時</li></ul>	<ul><li>早期に対応していることが、安心感を生む。</li></ul>
	16	学校は、規律ある態度を身に付けさせている。	Α	Α	В	機を逃さず組織的に	・NO.17 の評価が、三者
, C,	17	先生は、困ったときに相談に乗ってくれる。	Α	Α	Α	対応する。	ともに、「A」であるこ とは、高く評価できる。
健	18	学校は、体力を向上させるための環境づくりに取り	В	Α	Α	・握力と投力、跳躍力	・課題となる体力を向上
康・		組んでいる。	)	,	, ,	を向上させる日常的	させる取組が、準備運
体	19	家庭では、健康診断の結果を子供たちの健康管理に	В	В	В	な取り組みと、体育 の授業に取り組む。	動にされるとよい。 ・児童の健康への意識は、
 力		生かしている。				の技术に扱う組む。	高まっている。
環	20	学校は、美しい環境を保持している。	В	В	В	・同一歩調の清掃指導	・校舎内外ともに、美化
境						と校舎内外の美化に	の意識が高い。来校時、
連	21	学校は、教育活動を充実させるため、地域	В	Α	Α	取り組む。 ・今後も学校応援団の	いつも清潔で美しい。 ・保護者の評価が高いの
携	۷1	や保護者の支援を生かしている。	ט	^	^	様子を紹介し、参加	は、学校と地域との連
175		で体設句の文版を主がしている。				を呼びかける。習字	携がうまくいっている
会	22	学校は、学年・行事等の会計の処理管理を適切にし	Α		Α	の支援を募る。 ・今後も学年便り記載	証である。 ・詳細が分かり、いつも
<del>云</del>   計	~~	ている。				の内訳について、値	正確に記載されてい
"						上げや値引き等を必ずな認り、集会額の	る。
						ず確認し、集金額の 訂正を絶無とする。	
1	l					1. — C 10/m C / 00	